

5月17日に最初の臨時メールを出した関西の大型地震の予想ですが7月に入って約1月半が経過しています。しかしその後、今回の異常なデータを出している主要な観測点である高知、神戸、伊勢に加えて広島が同期して減衰してきています。ただし愛媛県松前が止まってしまい、まだ復旧していないことが残念です。

以下には まず今回の異常データのメインの観測点である高知市介良の過去のデータについて2014年から2016年の熊本地震を経て、今日までの経過を載せます。これは以前にも1度お知らせに載せていますが その後日にちが経っているのでアップデートしています。また高知以外の神戸、伊勢、広島などのデータの推移を載せたので参考にしてください。

水曜日の逆ラジオ通信でも載せたように 今回の異常なデータを出している複数の主要な観測点がいずれも減衰—収束傾向が続いていて、どれも大きくリバウンドしてきていないことから見て、警戒を解くことはまだ早いと考えます。以下のデータをご参考にしてください。

1、高知市介良の過去のデータ>2016年からいままでの経過

高知市介良の過去のデータ、2014年12月から2015年9月まで、急に大型のデータが出現しています。

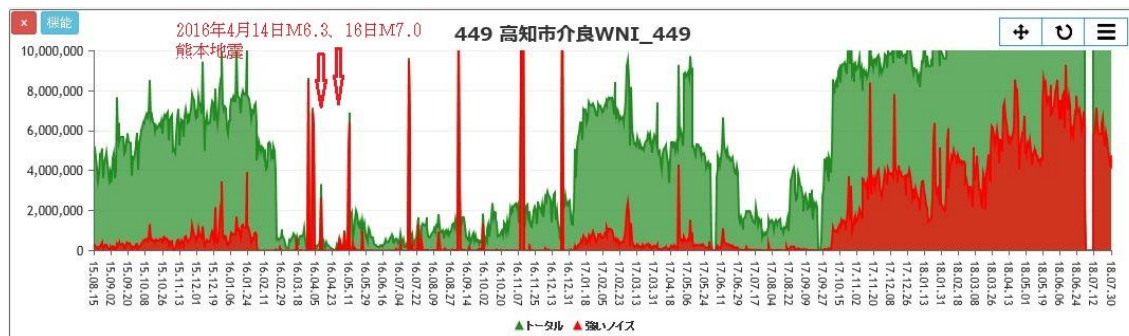
高知市介良 2015年9月02日まで 1080日(3年)間データ(日毎)



2014年の12月から続いた高知市介良の大型データは2016年2月に急に大きく減衰して2016年4月に熊本地震が発生しています。この間約1年半になります。

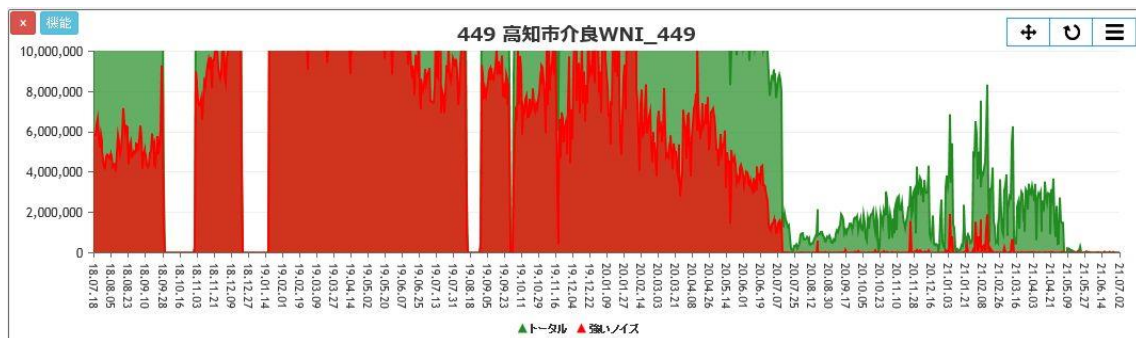
そして熊本地震のあと、データはまた上昇していき、さらに大きなデータになって2021年まで続きます。

高知市介良 2018年7月30日まで 1080日(3年)間データ(日毎)

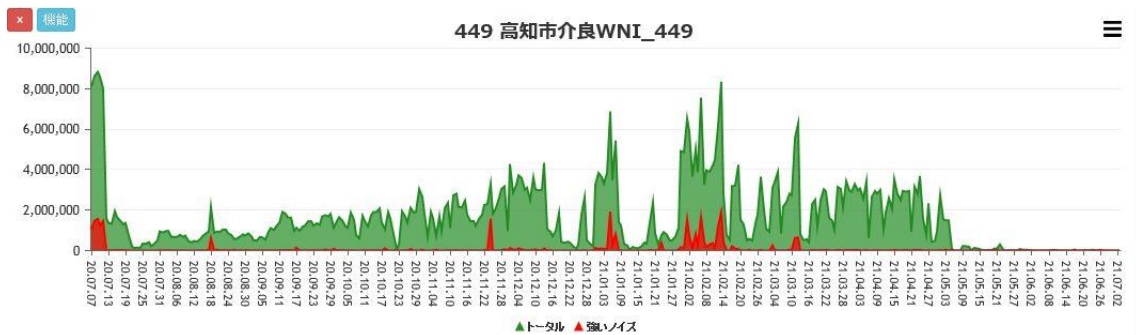


この大型データは 2016 年から 2021 年まで続いています。2020 年の 7 月にまた 1 段階一気に減衰しています。さらに減衰後のデータは再度上昇していき、2021 年 5 月に再度、急な段差的な減衰をします。

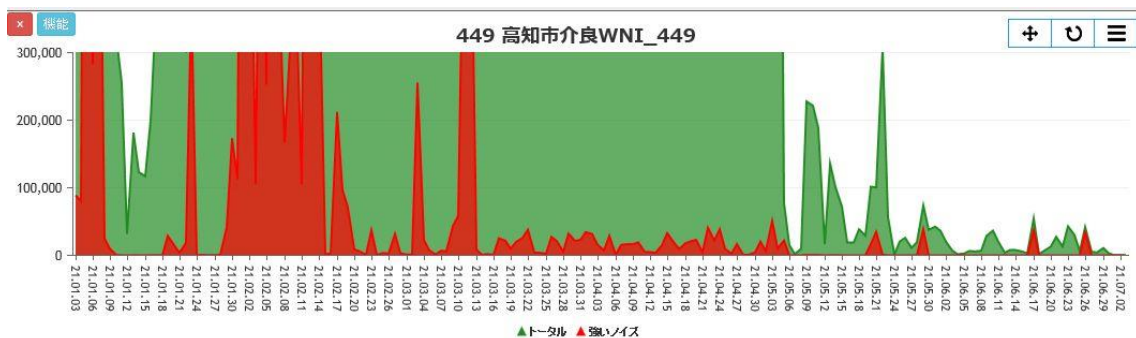
高知市介良 2021 年 7 月 2 日まで 1080 日 (3 年) 間データ (日毎)



高知市介良 2021 年 7 月 02 日まで 360 日 (1 年) 間データ (日毎)

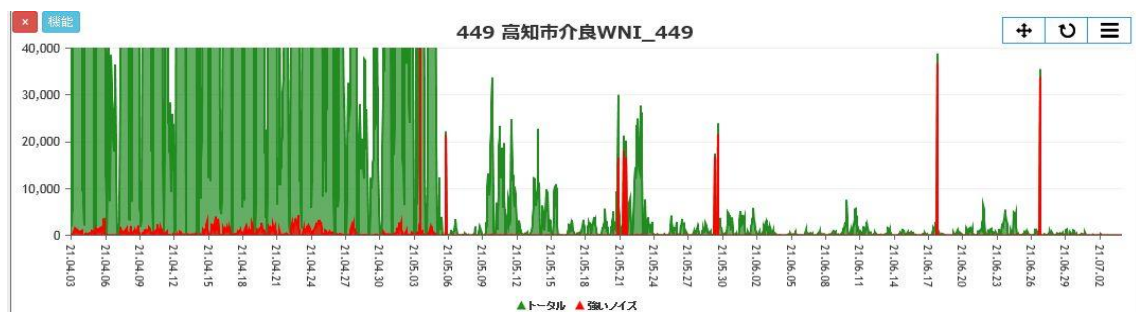


高知市介良 2021 年 7 月 02 日まで 180 日 (半年) 間データ (日毎)

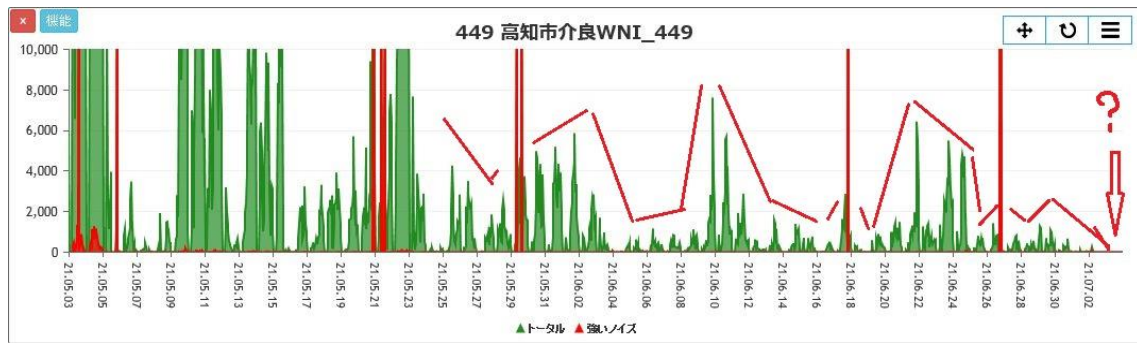


その後、データは小さい山をつくることを繰り返しながら本日 (2021 年 7 月 2 日) にはほぼ収束し切っています。

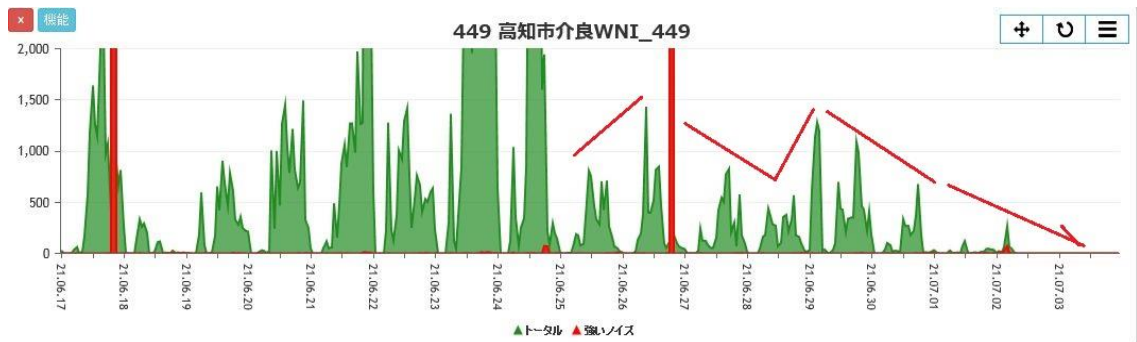
高知市介良 2021 年 7 月 02 日まで 90 日間データ



高知市介良 2021年7月02日まで 60日間データ

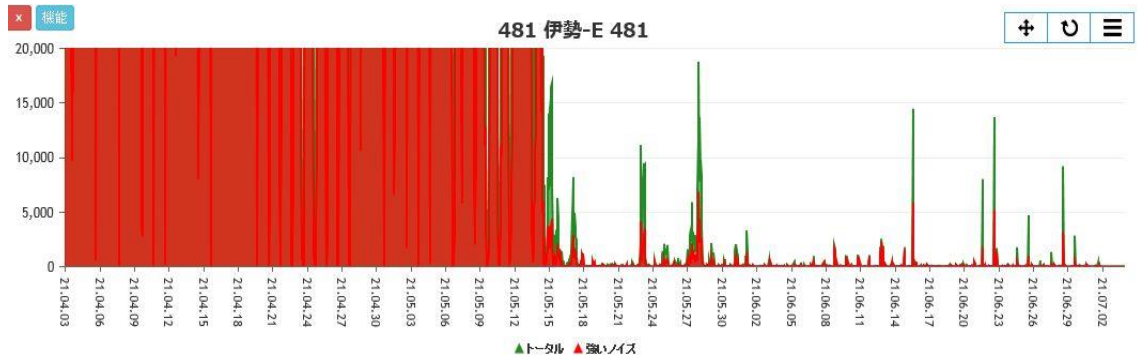


高知市介良 15日間データ

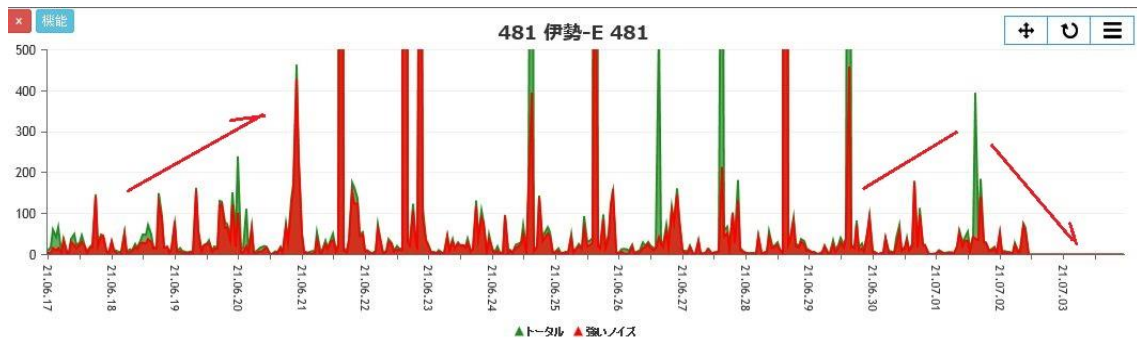


2、その他、関連のデータ

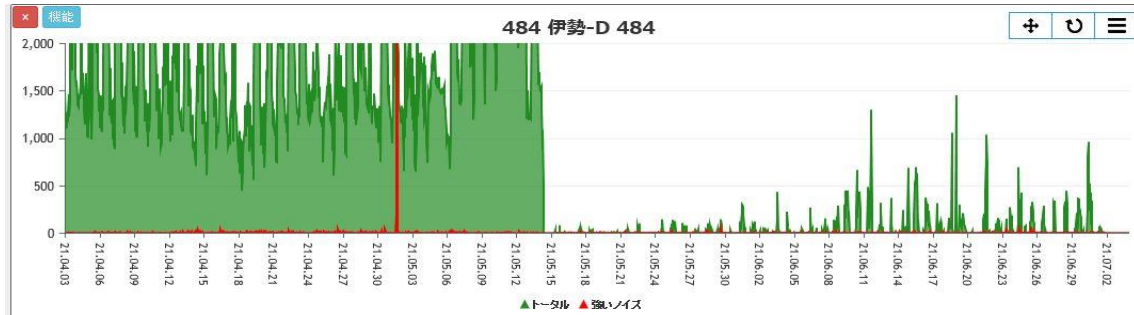
伊勢E 481 90日間データ



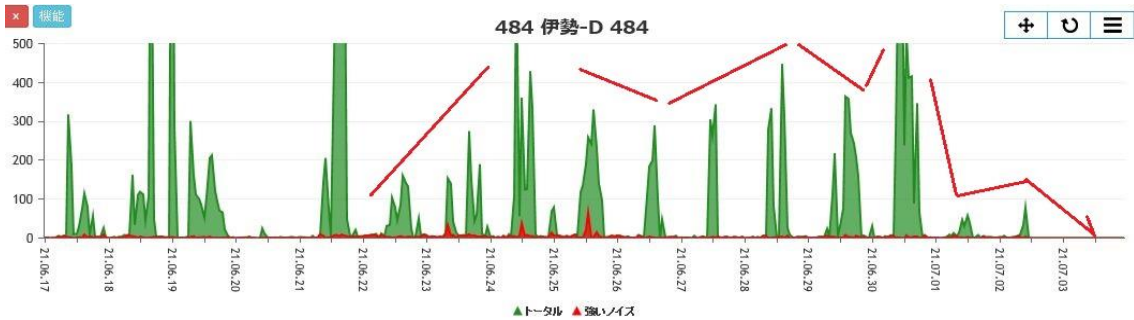
伊勢E 481 15日間データ



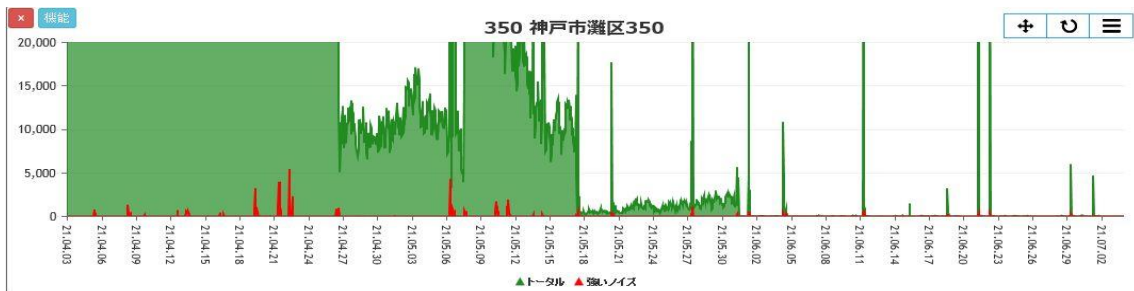
伊勢D484 90日間データ



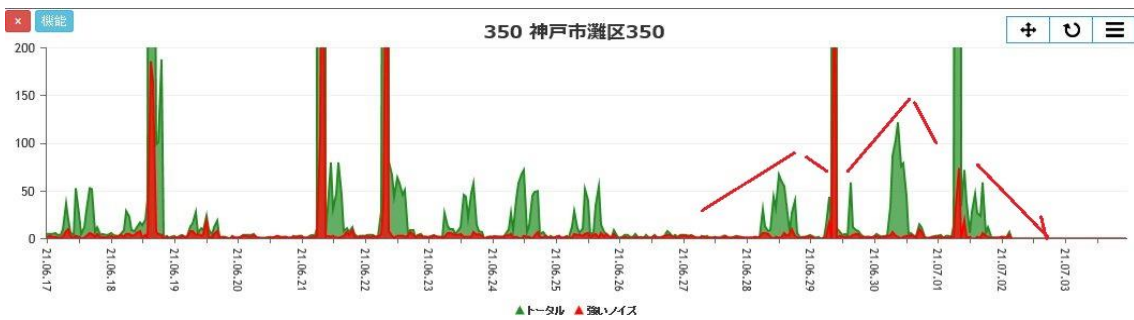
伊勢D484 15日間データ



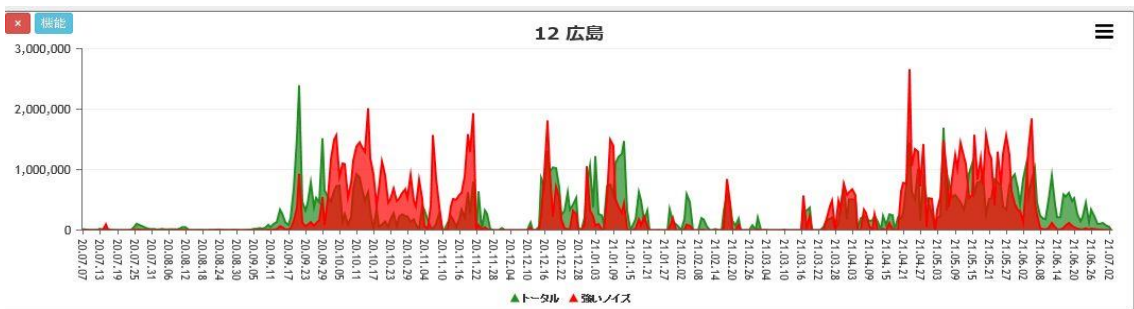
神戸市灘区 90日間データ



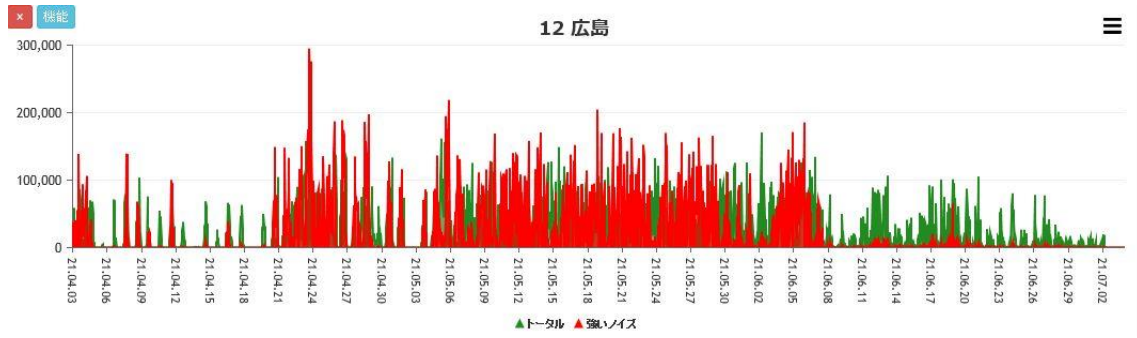
神戸市灘区 15日間データ



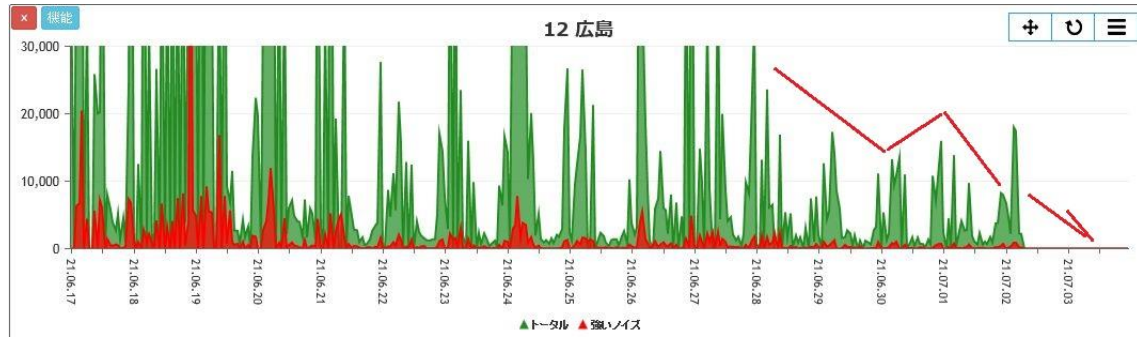
広島 360日間（日毎）データ



広島 90日間データ



広島 15日間データ



米子 30日間データ

